100-337

問題文

3歳男児。急性中耳炎に対し、以下の薬剤が処方された。この事例に対応した薬剤情報提供として適切でないのはどれか。2つ選べ。

(処方)

デキサメタゾンエリキシル 0.01% 1回 1.33 mL (1日4 mL)

単シロップ 1回 0.67 mL (1日2 mL)

以上、混合して1剤とする。 1日3回 朝昼夕食後 4日分

- 1. 1回量は、2mLであることを伝えた。
- 2. 感染を防止する作用があることを伝えた。
- 3. 消化管障害が現れることがあることを伝えた。
- 4. 説明する時間がなかったので添付文書を渡した。
- 5. エタノールが含まれることを伝えた。

解答

2, 4

解説

選択肢 1 は、正しい選択肢です。

1日分が 4mL のデキサメタゾンエリキシル と、1日分が 2mL の単シロップ を混合して 1 剤なので、1日分の総量は 6mL です。そして、 1日 3回なので、 1回分は、2mL です。

選択肢 2 ですが

デキサメタゾンは、ステロイドであり、炎症の防止作用です。感染の防止ではありません。よって、選択肢 2 は適切ではありません。

選択肢3は、正しい選択肢です。

選択肢 4 ですが

時間がないから指導をせず文書だけ渡す のは、薬剤情報提供とはいえません。よって、選択肢 4 は適切ではありません。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

エリキシルとは、エタノールを含む澄明な内用液剤のことです。

以上より、正解は 2,4 です。